

資料－２

令和４年６月１０日  
奄美大島海区漁業調整委員会資料

ソデイカ漁業に係る委員会指示について（協議）



## ソデイカ漁業に係る委員会指示について

### 【制定の経緯】

| 年月日                                    | 内 容 等                                                                                                     |
|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| H6. 8. 26                              | 沖縄海区漁業調整委員会において、ソデイカ漁業に係る委員会指示発出                                                                          |
| H6. 12. 15                             | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄海区と同様の規程が必要との意見                                                                       |
| H7. 3. 3                               | 大島群島南部5漁協漁業者有志からソデイカ漁に対する要望書提出<br>【意見の概要】<br>ソデイカ資源保護のため<br>・大型沖縄漁船の奄美海区における操業禁止、はえ縄漁業の禁止<br>・旗流し漁業の旗数の制限 |
| H7. 3. 17                              | 奄美大島海区漁業調整委員会において、当海区における委員会指示の発出について協議→沖縄県並みの指示を発出することを決定                                                |
| H7. 6. 16                              | 奄美大島海区漁業調整委員会において、当海区における委員会指示案の内容等について協議。併せて関係者の意見を聴く公聴会を開催                                              |
| H7. 7. 31                              | ソデイカ漁業に係る委員会指示を発出 以後概ね有効期間3年間                                                                             |
| H21. 5. 21                             | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄県において旗流し漁業の旗数の制限変更等の動きがあったため、指示の有効期間を1年間とする。                                          |
| H22. 5. 21                             | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄と指示内容を合わせるため、旗流し漁業で使用する旗数を1隻当たり30本以内を50海里以内は30本、50海里以遠は50本に改める。指示の有効期間を1年間とする。        |
| H23. 5. 20<br>H24. 5. 24<br>H25. 5. 17 | 奄美大島海区漁業調整委員会において、指示の有効期間を1年間とする。                                                                         |
| H26. 4. 17                             | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄県の禁漁期間の延長等の動きが沈静化したため、指示の有効期間を3年間とする。                                                 |
| H29. 6. 9<br>H30. 5. 15                | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄県の禁漁期間の延長等の動きが流動的であったため、指示の有効期間を1年間とする。                                               |
| R元. 5. 10                              | 奄美大島海区漁業調整委員会において、沖縄海区と同様に現行の継続意見が多かったため、指示の有効期間を1年間とする。                                                  |
| R2. 5. 27<br>R3. 5. 28                 | 奄美大島海区漁業調整委員会において、現行の継続意見が多かったため、指示の有効期間を1年間とする。                                                          |

### 【沖縄県の状況】

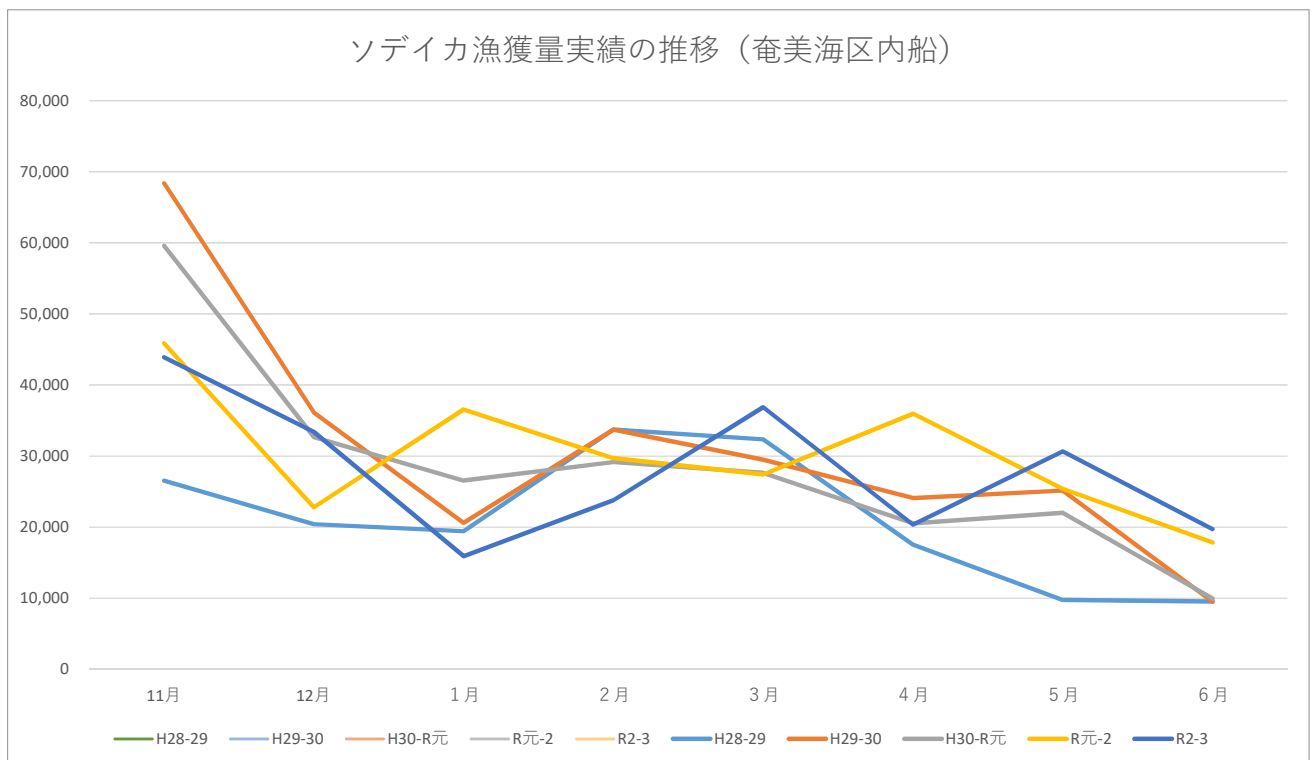
| 委員会<br>開催日 | 審 議 内 容                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R3. 6. 11  | 当該委員会指示は令和3年9月30日に有効期限が終了するため、新たな委員会指示の発動に向け、今後の作業スケジュールとアンケート実施についての協議を行った。                                                                                                                                                                     |
| R3. 7. 9   | 10月から発動する新たな委員会指示を策定するために、漁協や漁業者等の関係者の意向を調査するアンケートを行う予定である。そのアンケートの実施と内容について、事務局案を提示したところ特に異論はなく、事務局案どおりに実施することとなった。                                                                                                                             |
| R3. 8. 13  | ソデイカ委員会指示の発動に向けたアンケートの結果、現行の漁期の継続を希望した漁業者が、全体で59%を占めた。<br>また、水産海洋技術センターから、県内、全国のソデイカの漁獲動向と国立研究法人水産研究・教育機構が行った調査研究の結果報告があり、CPUEの動向から、資源は減少傾向と推察され、継続した資源管理が重要との指摘があった。<br>これらの結果を踏まえて、来期の漁期の方向性について協議を行った。具体的な委員会指示の内容は、9月の海区委員会で、議案として提案する予定である。 |
| R3. 9. 10  | 現在の委員会指示は、令和3年9月30日をもって有効期限が終了するため、新たな委員会指示を発動する必要がある。各漁協、漁組あてアンケートの結果を踏まえた委員会指示は、原案（禁漁期間：6～11月）のとおり承認された。                                                                                                                                       |

# ソデイカ漁獲量実績（平成28年～令和3年：月別）

（単位：kg）

| 年      |        | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     | 計       |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| R2-3   | 奄美海区内船 | 43,900 | 33,409 | 15,926 | 23,816 | 36,877 | 20,346 | 30,683 | 19,723 | 224,678 |
|        | 海区外船   | 0      | 9,368  | 1,364  | 9,677  | 4,060  | 6,445  | 3,420  | 559    | 34,893  |
|        | 計      | 43,900 | 42,777 | 17,289 | 33,493 | 40,937 | 26,791 | 34,103 | 20,281 | 259,571 |
| R元-2   | 奄美海区内船 | 45,872 | 22,808 | 36,551 | 29,735 | 27,406 | 35,968 | 25,413 | 17,847 | 241,600 |
|        | 海区外船   | 5,859  | 4,843  | 3,004  | 3,961  | 13,148 | 9,154  | 3,879  | 1,279  | 45,127  |
|        | 計      | 51,732 | 27,651 | 39,555 | 33,697 | 40,553 | 45,122 | 29,292 | 19,126 | 286,727 |
| H30-R元 | 奄美海区内船 | 59,582 | 32,693 | 26,563 | 29,159 | 27,648 | 20,542 | 22,019 | 9,940  | 228,145 |
|        | 海区外船   | 7,239  | 7,461  | 6,567  | 13,990 | 15,897 | 3,800  | 4,460  | 1,735  | 61,149  |
|        | 計      | 66,821 | 40,154 | 33,130 | 43,149 | 43,544 | 24,342 | 26,479 | 11,676 | 289,294 |
| H29-30 | 奄美海区内船 | 68,390 | 36,135 | 20,614 | 33,749 | 29,509 | 24,094 | 25,142 | 9,523  | 247,156 |
|        | 海区外船   | 5,152  | 12,342 | 422    | 11,741 | 16,933 | 7,013  | 3,265  | 0      | 56,867  |
|        | 計      | 73,542 | 48,477 | 21,036 | 45,490 | 46,442 | 31,107 | 28,407 | 9,523  | 304,023 |
| H28-29 | 奄美海区内船 | 26,542 | 20,425 | 19,445 | 33,741 | 32,355 | 17,545 | 9,772  | 9,536  | 169,361 |
|        | 海区外船   | 1,556  | 3,909  | 1,367  | 7,747  | 5,147  | 2,124  | 5,332  | 0      | 27,182  |
|        | 計      | 28,098 | 24,334 | 20,812 | 41,488 | 37,502 | 19,669 | 15,104 | 9,536  | 196,543 |

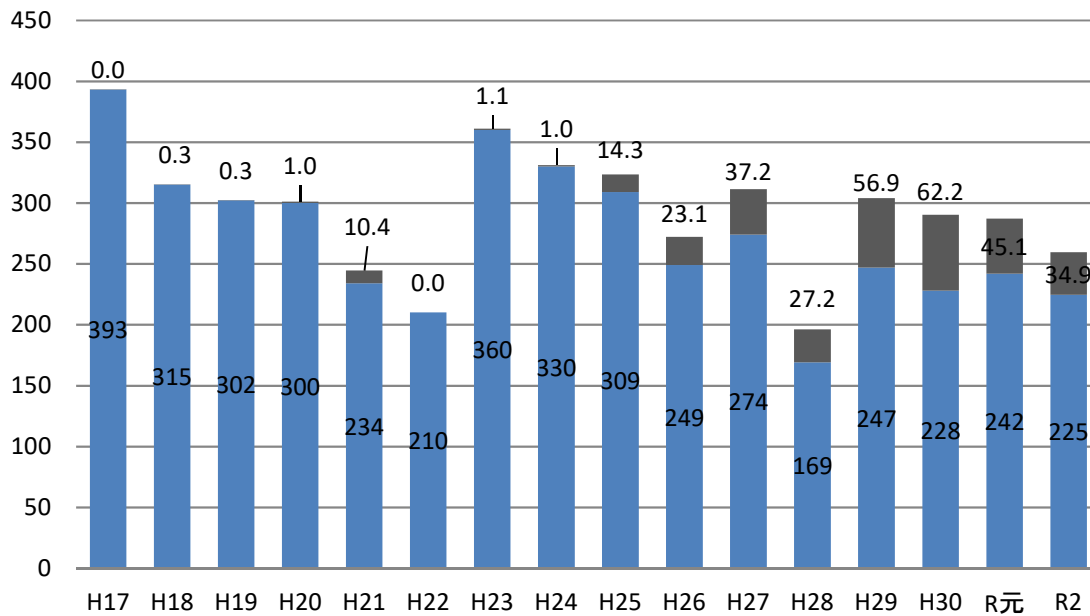
（単位：kg）



## 奄美海区ソデイカ漁獲量

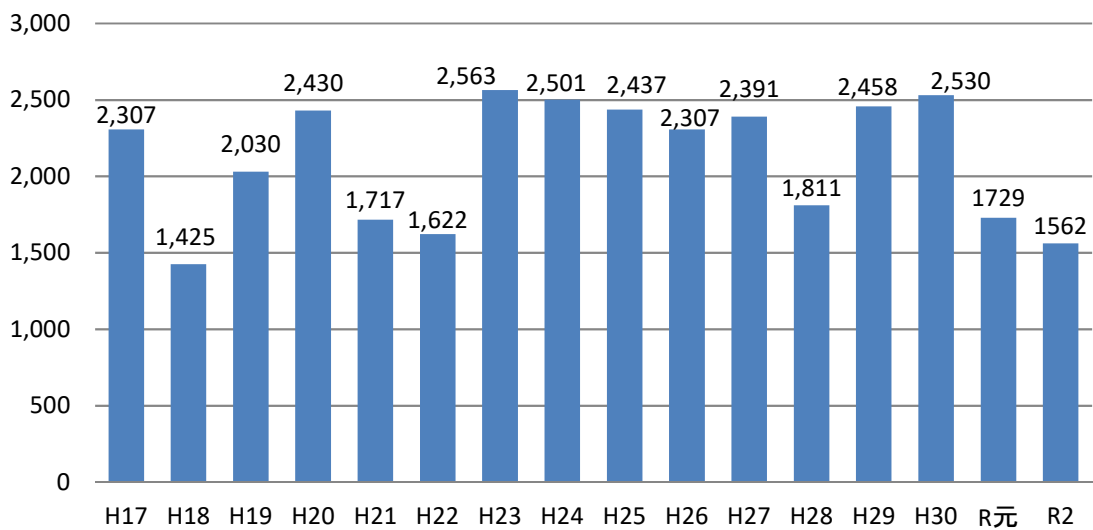
単位:トン

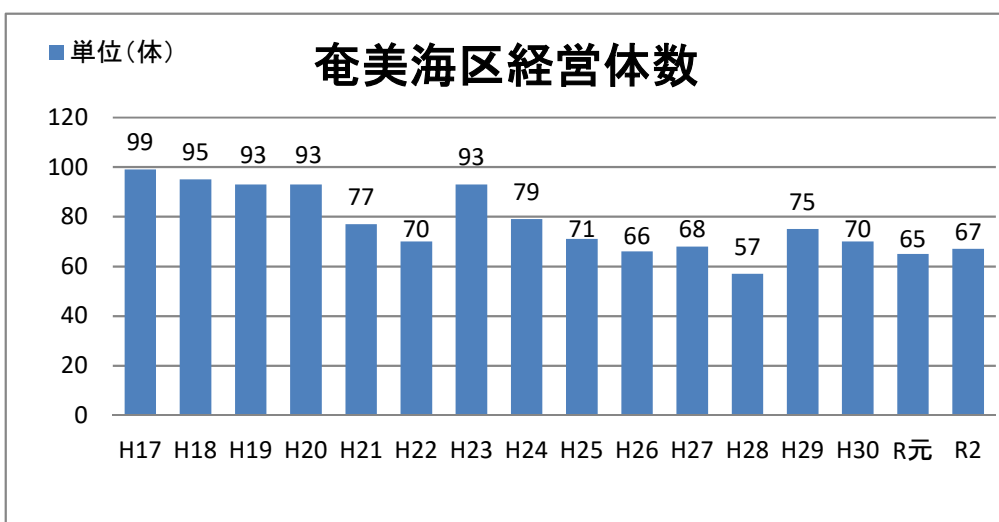
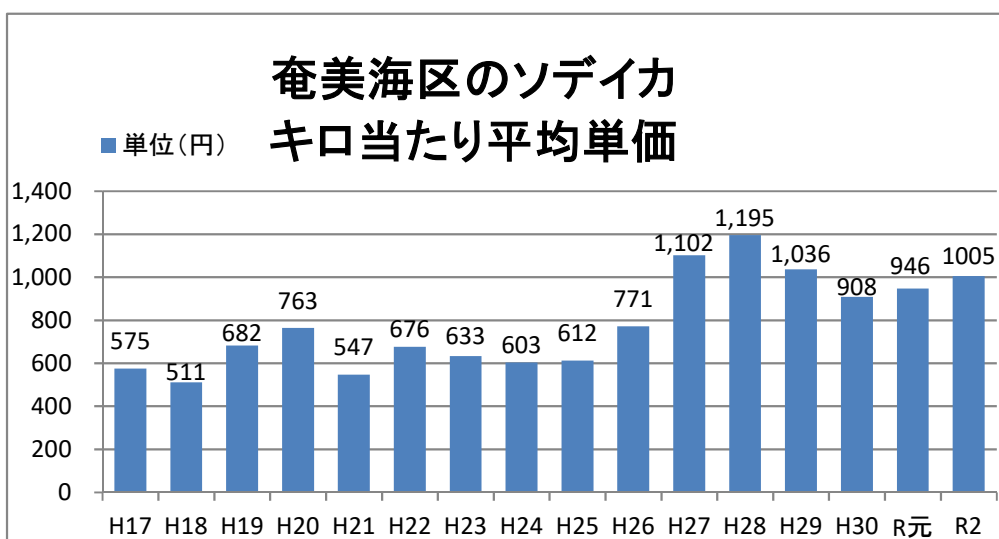
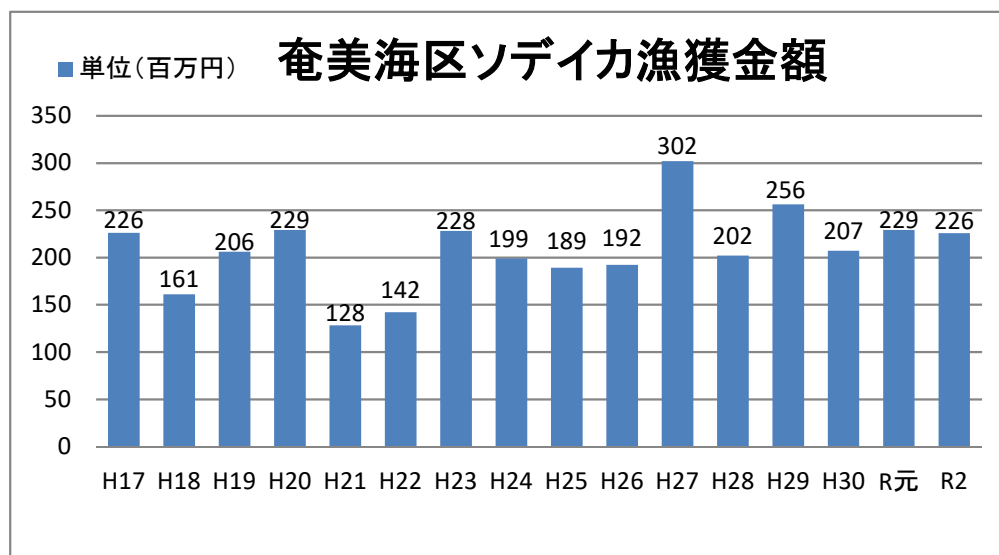
■ 奄美地区内船 ■ 他地区はえ縄船



## 沖縄県ソデイカ漁獲量

■ 単位(トン)





## ソデイカ漁業に係る委員会指示についての 管内各漁協へのアンケート内容

### 設問 1 禁漁期間について

#### (1) 禁漁とすべきと考える期間について

- (ア) 現行の禁漁期間（7月～10月）のままで良い。
- (イ) 前1ヶ月を延長し、6月～10月を禁漁期間とすべき。
- (ウ) 後1ヶ月を延長し、7月～11月を禁漁期間とすべき。
- (エ) 前後1ヶ月を延長し、6月～11月を禁漁期間とすべき。
- (オ) 上記ア～エのいずれでもなく、（     月～     月）を禁漁期間とすべき。

#### (2) (1) を選んだ理由

### 設問 2 ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業で使用する漁具の制限について

#### (1-1) 最大高潮時海岸線から50海里以内の海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗及び旗竿の数は、操業時の旗及び旗竿の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき30本以内とし、使用する旗及び旗竿の数も同数以内とする。

- (ア) 現行の30本以内で良い。
- (イ) 現行の制限を（     本以内）に見直してほしい。
- (ウ) 本数制限を撤廃してほしい。

#### (1-2) 上記（1-1）を選んだ理由

#### (2-1) 最大高潮時海岸線から50海里を越える海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗及び旗竿の数は、操業時の旗及び旗竿の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき50本以内とし、使用する旗及び旗竿の数も同数以内とする。

- (ア) 現行の50本以内で良い。
- (イ) 現行の制限を（     本以内）に見直してほしい。
- (ウ) 本数制限を撤廃してほしい。

#### (2-2) 上記（2-1）を選んだ理由

#### (3-1) ソデイカ はえ縄漁業で使用する擬餌針等の数は、1隻当たり350針以内とする。

- (ア) 現行の350本以内で良い。
- (イ) 現行の制限を（     本以内）に見直してほしい。
- (ウ) 本数制限を撤廃してほしい。

#### (3-2) 上記（3-1）を選んだ理由

### 設問 3 ソデイカはえ縄漁業の操業区域の制限について

#### (1) 「最大高潮時海岸線から50海里以内で操業してはならない。」と制限されている現行の制限について

- (ア) 現行の50海里以内操業禁止のままで良い。
- (イ) 現行の制限を（     海里以内）に見直してほしい。
- (ウ) 制限を撤廃してほしい。

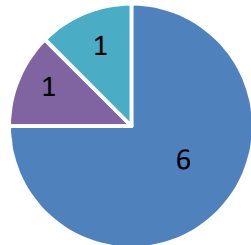
#### (2) 上記（1）を選んだ理由

### 設問 4 その他御意見について

# ソデイカの採捕に係る委員会指示に関する 調査結果について（令和4年4～5月調査）

【調査対象：奄美大島海区内8漁協，回答8漁協】

## Q 1 禁漁期間（現行7月～10月）について



■ 現行どおり ■ 6～10月 ■ 7～11月  
■ 6～11月 ■ 5～10月 ■ 未回答

（主な理由）

### ① 現行どおり

- ・ 漁業者への聞き取りの結果，従来どおりを希望する声が多かった。
- ・ 資源管理の重要さは理解するが，小規模な漁業者にとっては，11，6月の漁期は大変重要。
- ・ （操業可能期間のうち，）4月以降は漁をしていない。

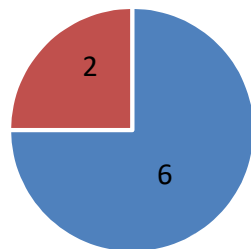
### ② 6～11月

- ・ 資源が減少していると感じることから，保護の意味も含め，沖縄の禁漁期間に合わせてはどうか。

### ③ 5～10月

- ・ 卵を持っているから。
- ・ 5月からは，キハダマグロや他の漁法も始まる。船も多くなり，ソデイカの数が少なくなる。

## Q 2 - 1 旗等の本数（現行50海里内30本以内）について



■ 現行どおり ■ 多くした方がよい  
■ 少なくした方がよい ■ 撤廃した方がよい  
■ 未回答

（主な理由）

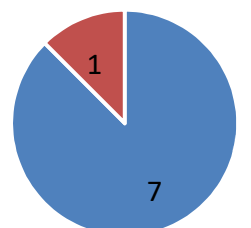
### ① 現行どおり

- ・ 現状にて問題ない。

### ② 多くした方がよい(40本：1漁協，50本：1漁)

- ・ 旗数が半端で，時化が多く，凧が二日位でも陸岸から50マイル，港からは100マイル近く出なくてはいけないうえ，船が多いときは漁場もない。
- ・ 2人乗りのため，30本では足りない。

## Q 2 - 2 旗等の本数（現行50海里超50本以内）について



■ 現行どおりでよい ■ 多くした方がよい  
■ 少なくした方がよい ■ 撤廃した方がよい  
■ 未回答

（主な理由）

### ① 現行どおり

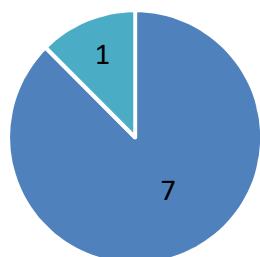
- ・ 仕事量として，50本が適当である。
- ・ 現状にて問題なし。

### ② 多くした方がよい(55本：1漁協)

- ・ 2人乗り，3人乗りの船には少なすぎる。



### Q 2－3 擬餌針の本数（現行はえ縄 1 隻350針以内）について

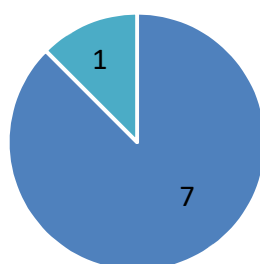


- 現行どおりでよい ■ 多くした方がよい
- 少なくした方がよい ■ 撤廃した方がよい
- 未回答

（主な理由）

- ① 現行どおり
  - ・ 多すぎると道具との距離が長くなり、旗流し船とのトラブルが出るため。
  - ・ 現状にて問題なし。
- ② 未回答
  - ・ 現在、はえ縄漁業は行っていない。

### Q 3 操業区域の制限（現行はえ縄50海里内禁止）について



- 現行どおりでよい ■ 広くした方がよい
- 狭くした方がよい ■ 撤廃してほしい
- 未回答

（主な理由）

- ① 現行どおり
  - ・ （現行の制限を変更すると、日帰りの）小さな船の操業に影響が出るため。
  - ・ 現状にて問題なし。
- ② 未回答
  - ・ 現在、はえ縄漁業は行っていない。

### Q4 その他（自由意見）

- ・ 奄美群島は日帰り船も多く、各漁港において6月最後まで操業する島もある。また、様々な補助が行われている沖縄と比べ、（奄美群島は、）道具への投資も大変である。それらを踏まえ、漁期は（沖縄よりも）長い方がいいと思う。
- ・ 資源回復のために、全海域で（ソデイカ旗流し漁業で使用する旗及び旗竿の数は）30本以内で操業するのが望ましい。
- ・ 禁漁期間は賛否両論あり、結論がなかなか出せない。大型線では沖縄並みでよいとの意見もある。漁業調整委員会において資源管理の観点から指導力を発揮してもよいのではとの意見もある。

## 海区漁業調整委員会事項

### 沖縄海区漁業調整委員会指示3第4号

沖縄海区におけるソデイカの採捕及びそれを目的とする漁業について、漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項の規定に基づき、次のとおり指示する。

令和3年9月24日

沖縄海区漁業調整委員会

会長 上 原 亀 一

#### （定義）

第1 この指示における語句の定義は、次のとおりとする。

- (1) 「ソデイカ」とは、ツツイカ目ソデイカ科のソデイカをいう。
- (2) 「ソデイカはえ縄漁業」とは、垂直に立てた道糸に擬餌針等をつけ、それを幹縄で多数連結して、浮きによって海面からつるし、ソデイカを採捕する漁業をいう。
- (3) 「ソデイカ旗流し漁業」とは、垂直に立てた道糸に擬餌針等をつけ、それを旗等標識をつけた浮きによって海面からつるしたものを1単位として流し、ソデイカを採捕する漁業をいう。

#### （採捕禁止期間）

第2 沖縄海区において、令和3年10月1日から同年11月30日まで及び令和4年6月1日から同年9月30日までの間、ソデイカを採捕してはならない。ただし、試験研究機関による研究目的の申請について、沖縄海区漁業調整委員会（以下「委員会」という。）が特に認めた場合は、この限りでない。

#### （操業の承認）

第3 ソデイカはえ縄漁業を操業しようとする者は、使用する漁船を示して、令和3年10月15日までにソデイカはえ縄漁業操業承認申請書（第1号様式）を委員会に提出し、承認を受けなければならない。

#### （承認の対象者）

第4 第3の承認の対象となる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 令和2年に委員会の承認を受けた者で、令和2年11月1日から令和3年5月31日までの間において、ソデイカはえ縄漁業の操業実績を有するもの
- (2) 病気療養又は漁船使用不可等の理由により令和2年11月1日から令和3年5月31日までの間において、ソデイカはえ縄漁業の操業ができなかった者で、令和2年に委員会の承認を受けていたもの
- (3) ソデイカ資源の保護培養及び漁業秩序の維持のため、特に必要と認められる者

#### （承認証の交付）

第5 委員会は、第3若しくは第6の規定によりソデイカの採捕の承認をしたとき、又は第7の規定により申請があったときは、ソデイカはえ縄漁業操業承認証（第2号様式。以下「承認証」という。）を交付する。

#### （承認内容の変更）

第6 第3の承認を受けた者（以下「承認を受けた者」という。）が、承認の内容を変更しようとするときは、あらかじめソデイカはえ縄漁業操業承認内容変更申請書（第3号様式）を委員会に提出し、承認を受

なければならない。

(承認証の再交付)

第7 承認を受けた者が承認証を亡失し、又は毀損したときは、遅滞なくソデイカハエ縄漁業操業承認証再交付申請書(第4号様式)を委員会に提出しなければならない。

(操業を承認しない場合)

第8 委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、操業の承認をしない。

- (1) 承認を受けた者以外の者が、実質上当該漁業の経営を支配するおそれがあると認められる場合
- (2) 漁業に関する法令又はこの指示を遵守する精神を著しく欠く者であると認められる場合
- (3) 同一の漁業者が2隻以上の漁船について申請した場合
- (4) 廃業届を提出した者から申請があった場合

(ソデイカハエ縄漁業の制限)

第9 ソデイカハエ縄漁業の操業区域及び使用する漁具を次のように制限する。

- (1) 最大高潮時海岸線から50海里以内の海域で操業してはならない。
- (2) 操業で使用する擬餌針の数は、1漁船につき350針以内とする。

(ソデイカ旗流し漁業の制限)

第10 ソデイカ旗流し漁業の操業区域及び使用する漁具を次のように制限する。

- (1) 最大高潮時海岸線から50海里以内の海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗の数は、操業時の旗の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき30本以内とし、使用する旗の数も同数以下とする。
- (2) 最大高潮時海岸線から50海里を超える海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗の数は、操業時の旗の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき50本以内とし、使用する旗の数も同数以下とする。

(承認証の漁船への備付け)

第11 承認を受けた者がソデイカハエ縄漁業を操業する場合は、承認証を当該承認に係る漁船内に備え付けなければならない。

(承認旗章の掲揚)

第12 承認を受けた者は、ソデイカハエ縄漁業の操業中は、承認旗章(第5号様式)を船舷1メートル以上の高さに掲げなければならない。

(承認の承継)

第13 操業の承認の承継は、次の各号のいずれにも該当する場合に限り認めることができる。

- (1) 承認を受けた者が死亡し、又は廃業したときに、当該漁業を操業する者(承認を受けた者の親族に限る。)が承継する場合
- (2) 承継による申請が、承認を受けた者が死亡し、又は廃業した日から2年以内に行われた場合

(廃業届の提出)

第14 承認を受けた者がソデイカハエ縄漁業を廃止したときは、ソデイカハエ縄漁業廃業届(第6号様式)に承認証を添付して、委員会に提出しなければならない。

(操業実績の報告)

第15 承認を受けた者は、ソデイカハエ縄漁業操業報告書(第7号様式)を令和4年8月31日までに、委員会に提出しなければならない。

(制限若しくは条件の変更、承認の取消し又は採捕の停止)

第16 委員会は、ソデイカ資源の保護培養及び漁業秩序の維持のため必要があると認めるとき、又は承認を受けた者がこの指示を遵守しないときは、承認証の制限若しくは条件を変更し、承認を取り消し、又は採捕を停止させることができる。

(指示の有効期間)

第17 この指示の有効期間は、令和3年10月1日から令和4年9月30日までとする。



委 員 会 新 指 示 対 照

| 更 新 ( ) 案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 現 行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 備 考                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>奄美大島海区漁業調整委員会指示第4-1号</p> <p>奄美大島海区におけるソデイカの採捕を目的とする漁業について、漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項の規定に基づき、次のとおり指示する。</p> <p style="text-align: center;">令和4年 月 日</p> <p style="text-align: right;">奄美大島海区漁業調整委員会会長 茂野拓真</p> <p>( 1 ～ 4 略 )</p> <p>5 操業期間の制限<br/>ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業は、<u>毎年6月1日から10月31日</u>までは操業してはならない。</p> <p>( 6 ～ 12 略 )</p> <p>13 指示の有効期間<br/>この指示の有効期間は、<u>令和4年7月1日から令和5年5月31日まで</u>とする。</p> | <p>奄美大島海区漁業調整委員会指示第3-2号</p> <p>奄美大島海区におけるソデイカの採捕を目的とする漁業について、漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項の規定に基づき、次のとおり指示する。</p> <p style="text-align: center;">令和3年6月15日</p> <p style="text-align: right;">奄美大島海区漁業調整委員会会長 茂野拓真</p> <p>( 1 ～ 4 略 )</p> <p>5 操業期間の制限<br/>ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業は、<u>毎年7月1日から10月31日</u>までは操業してはならない。</p> <p>( 6 ～ 12 略 )</p> <p>13 指示の有効期間<br/>この指示の有効期間は、<u>令和3年7月1日から令和4年6月30日まで</u>とする。</p> | <p>改正理由<br/>・委員会指示が令和3年6月30日で失効することに伴う指示の更新<br/>・操業期間の改正<br/>・指示番号の改正</p> <p>・指示年月日の改正<br/>(県公報登載日)</p> <p>・操業期間の制限の期間の改正<br/>・有効期間の改正</p> |

ソ デ カ 漁 業 取 扱 承 認 新 旧 対 照

| 更 新 ( ) 案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 現 行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 備 考                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>4-1号</u>（以下「委員会指示」という。）に基づく事務取扱いは、次によるものとする。</p> <p>（第1～第7 略）</p> <p>第8 漁獲実績の報告<br/>         操業の承認を受けた者が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>4-1号</u>の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカはえ縄漁業漁獲実績報告書（第7号様式）による。</p> <p>2 ソデイカ旗流し漁業を行う者が所属する漁業協同組合長が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>4-1号</u>の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカ旗流し漁業漁獲実績報告書（第8号様式）による。</p> <p>（第9 略）</p> <p>附則<br/>         この要領は、<u>令和4年7月1日</u>から施行し、<u>令和5年5月31日</u>限りでその効力を失う。</p> | <p>奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>3-2号</u>（以下「委員会指示」という。）に基づく事務取扱いは、次によるものとする。</p> <p>（第1～第7 略）</p> <p>第8 漁獲実績の報告<br/>         操業の承認を受けた者が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>3-2号</u>の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカはえ縄漁業漁獲実績報告書（第7号様式）による。</p> <p>2 ソデイカ旗流し漁業を行う者が所属する漁業協同組合長が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>3-2号</u>の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカ旗流し漁業漁獲実績報告書（第8号様式）による。</p> <p>（第9 略）</p> <p>附則<br/>         この要領は、<u>令和3年7月1日</u>から施行し、<u>令和4年6月30日</u>限りでその効力を失う。</p> | <p>改正理由<br/>         ・委員会指示を更新することに伴う改正</p> <p>・指示番号の改正</p> <p>・指示番号の改正</p> <p>・指示番号の改正</p> <p>・施行日及び失効日の改正</p> |

# ソノザカ漁業取扱承認新旧対照表

| 更新案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 現行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 備考                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <p>(第1号様式)</p> <p>ソディカはえ縄漁業承認申請書</p> <p>奄美大島海区漁業調整委員会会長 殿</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>住所氏名 (名称) 印</p> <p>下記によりソディカはえ縄漁業の操業の承認を受けたいので、奄美大島海区漁業調整委員会指示第4-1号により申請します。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>操業区域 (簡易な漁場図を添付すること。)</li> <li>漁具 (擬餌針数等を記載、簡易図を添付すること。)</li> <li>使用する漁船             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 船名</li> <li>(2) 漁船登録番号</li> <li>(3) 総トン数</li> <li>(4) 従事者数 (本人を含む)</li> </ol> </li> <li>添付書類             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 印鑑証明書</li> <li>(2) 漁船原簿謄本</li> <li>(3) 組合員にあっては、その所属する漁業協同組合長の意見書</li> <li>(4) 非組合員にあっては、その住所の所属する市町村長の意見書</li> <li>(5) その他委員会が必要と認める書類 (非組合員にあっては事業計画書等)</li> </ol> </li> </ol> <p>※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする</p> <p>(第2号様式～第8号様式 略)</p> | <p>(第1号様式)</p> <p>ソディカはえ縄漁業承認申請書</p> <p>奄美大島海区漁業調整委員会会長 殿</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>住所氏名 (名称) 印</p> <p>下記によりソディカはえ縄漁業の操業の承認を受けたいので、奄美大島海区漁業調整委員会指示第3-2号により申請します。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>操業区域 (簡易な漁場図を添付すること。)</li> <li>漁具 (擬餌針数等を記載、簡易図を添付すること。)</li> <li>使用する漁船             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 船名</li> <li>(2) 漁船登録番号</li> <li>(3) 総トン数</li> <li>(4) 従事者数 (本人を含む)</li> </ol> </li> <li>添付書類             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 印鑑証明書</li> <li>(2) 漁船原簿謄本</li> <li>(3) 組合員にあっては、その所属する漁業協同組合長の意見書</li> <li>(4) 非組合員にあっては、その住所の所属する市町村長の意見書</li> <li>(5) その他委員会が必要と認める書類 (非組合員にあっては事業計画書等)</li> </ol> </li> </ol> <p>※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする</p> <p>(第2号様式～第8号様式 略)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>委員会指示番号の變更に伴う改正</li> </ul> |

# ソデイカはえの縄漁業を新規採金方新旧対表照

| 更新案                                                                                                                                                                                                                        | 新案                                                                                                                                                                                                                         | 現行                                                                                                                                                                                        | 備考 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| <div>1 目的</div> <div>漁業秩序の維持と漁業経営の安定化を図るため、奄美大島海域におけるソデイカはえ縄漁業の承認等については、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>4-1号</u>及びソデイカ漁業の承認取扱要領に定めるもののほか、この取扱方針によるものとする。</div> <div>(2～4 略)</div> <div>附則</div> <div>この方針は、<u>令和4年7月1日</u>から施行する。</div> | <div>1 目的</div> <div>漁業秩序の維持と漁業経営の安定化を図るため、奄美大島海域におけるソデイカはえ縄漁業の承認等については、奄美大島海区漁業調整委員会指示第<u>3-2号</u>及びソデイカ漁業の承認取扱要領に定めるもののほか、この取扱方針によるものとする。</div> <div>(2～4 略)</div> <div>附則</div> <div>この方針は、<u>令和3年7月1日</u>から施行する。</div> | <div>改正理由</div> <div><ul style="list-style-type: none"><li>・委員会指示を更新することに伴う改正</li><li>・委員会指示番号の変更に伴う改正</li></ul></div> <div><ul style="list-style-type: none"><li>・施行日の改正</li></ul></div> |    |

# 奄美大島海区漁業調整委員会指示（案）

## 奄美大島海区漁業調整委員会指示第4－1号

奄美大島海区におけるソデイカの採捕を目的とする漁業について、漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項の規定に基づき、次のとおり指示する。

令和4年 月 日

奄美大島海区漁業調整委員会会長 茂野拓真

### 1 定義

- (1) この指示において、ソデイカはえ縄漁業とは、垂直に立てた道糸に擬餌針等をつけ、それを幹縄で多数連結して、うきによって海面から吊るし、ソデイカを採捕する漁業をいう。
- (2) この指示においてソデイカ旗流し漁業とは、垂直に立てた道糸に擬餌針等をつけ、それを旗及び旗竿の標識をつけたうきによって海面から吊るしたものを1単位として流し、ソデイカを採捕する漁業をいう。

### 2 操業の承認

奄美大島海区において、ソデイカはえ縄漁業を操業しようとする者は、別に定める「ソデイカ漁業の承認取扱要領」により、使用する漁船ごとに奄美大島海区漁業調整委員会（以下「委員会」という。）の承認を受けなければならない。

### 3 承認の対象者

承認の対象となる者は、原則として鹿児島県に住所を有する者であって、委員会が特に認めた者とする。

### 4 操業を承認しない場合

委員会は次のいずれかに該当する場合は、操業の承認をしない。

- (1) 操業の承認を受けた者以外の者が、実質上当該漁業の経営を支配するおそれがあると認められる場合
- (2) 漁業に関する法令又はこの指示を遵守する精神を著しく欠く者であると認められる場合
- (3) 同一の漁業者が2隻以上申請した場合

### 5 操業期間の制限

ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業は、毎年6月1日から10月31日までは操業してはならない。

### 6 漁具の制限

ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業で使用する漁具を次のように制限する。

- (1) ソデイカはえ縄漁業で使用する擬餌針等の数は、1隻当たり350針以内とする。
- (2) 最大高潮時海岸線から50海里以内の海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗及び旗竿の数は、操業時の旗及び旗竿の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき30本以内とし、使用する旗及び旗竿の数も同数以内とする。
- (3) 最大高潮時海岸線から50海里を超える海域で操業することを目的とする場合、使用する漁船に搭載する旗及び旗竿の数は、操業時の旗及び旗竿の亡失に対する予備数を含め、1漁船につき50本以内とし、使用する旗及び旗竿の数も同数以内とする。

### 7 操業区域の制限

ソデイカはえ縄漁業は、最大高潮時海岸線から50海里以内で操業してはならない。

### 8 承認証の漁船への備付け義務

ソデイカはえ縄漁業の操業に際しては、委員会から交付された承認証を当該承認に係る漁船内に備え付けなければならない。

### 9 漁獲実績の報告

ソデイカ旗流し漁業を行う者が所属する漁業協同組合長及びソデイカはえ縄漁業の承認を受けた者は、委員会に漁獲実績を報告しなければならない。

### 10 遵守事項

ソデイカはえ縄漁業及びソデイカ旗流し漁業を行う者は、この指示に定めるもののほか、委員会が漁業調整上必要な事項を指摘したときは、これを遵守しなければならない。

### 11 承認の取消し

委員会は、漁業調整上必要があると認めるとき、又はこの指示に違反して操業したと認めるときは、承認を取り消すことがある。

### 12 取扱事項

この指示に定めるもののほか、操業の承認等に係る取扱いについては、別に定める「ソデイカ漁業の承認取扱要領」及び「ソデイカはえ縄漁業の承認等に関する取扱方針」によるものとする。

### 13 指示の有効期間

この指示の有効期間は、令和4年7月1日から令和5年5月31日までとする。



## ソデイカ漁業の承認取扱要領（案）

奄美大島海区漁業調整委員会指示第4－1号（以下「委員会指示」という。）に基づく事務取扱いは、次によるものとする。

### 第1 承認申請

ソデイカはえ縄漁業の承認を受けようとする者は、使用する漁船ごとに、ソデイカはえ縄漁業承認申請書（第1号様式）に次の書類を添付し、奄美大島海区漁業調整委員会（以下「委員会」という。）に提出しなければならない。

- (1) 印鑑証明書
- (2) 漁船原簿謄本
- (3) 組合員にあっては、その所属する漁業協同組合長の意見書
- (4) 非組合員にあっては、その住所の所属する市町村長の意見書
- (5) その他委員会が必要と認める書類（非組合員にあっては事業計画書等）

### 第2 承認証の交付

委員会は、ソデイカはえ縄漁業を承認したときはソデイカはえ縄漁業操業承認証（第2号様式）を交付する。

### 第3 承認内容の変更

操業の承認を受けた者が、承認内容を変更しようとする時は、事前にソデイカはえ縄漁業操業承認内容変更申請書（第3号様式）を委員会に提出し、委員会に承認を受けなければならない。

### 第4 承認の承継

操業の承認の承継は、次のいずれかに該当する場合に限り認めることができる。

- (1) 承認を受けた者が死亡したとき、その相続人が承継する場合。ただし、相続人が2人以上いる場合において、その協議により漁業を営む者を定めたときは、その者が承継する場合。
- (2) 承認を受けた者が当該漁業を、自らの後継者に承継させる場合。
- (3) 承認を受けた者が合併したあと、合併によって成立した者が承継する場合。

- 2 前項の規定により、当該漁業の承認を受けた者の地位を承継した者は、そのことを証する書面を添えて、承継の日から2箇月以内に届出なければならない。

### 第5 承認証の再交付

操業の承認を受けた者は承認証を亡失し又は毀損したときは遅滞なくソデイカはえ縄漁業操業承認証再交付申請書（第4号様式）を委員会に提出し再交付を受けなければならない。

### 第6 廃業届の提出

操業の承認を受けた者が、ソデイカはえ縄漁業を廃止したときは、ソデイカはえ縄漁業廃業届（第5号様式）に委員会より交付された操業承認証を添付して委員会に提出しなければならない。

### 第7 承認旗章の掲揚

操業の承認を受けた者は、ソデイカはえ縄漁業の操業中は承認旗章（第6号様式）を船舷1メートル以上の高さに掲げなければならない。

### 第8 漁獲実績の報告

操業の承認を受けた者が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第4－1号の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカはえ縄漁業漁獲実績報告書（第7号様式）による。

- 2 ソデイカ旗流し漁業を行う者が所属する漁業協同組合長が、奄美大島海区漁業調整委員会指示第4－1号の9に基づき提出する漁獲実績報告書は、ソデイカ旗流し漁業漁獲実績報告書（第8号様式）による。

### 第9 要領の改正

この要領の改正は、委員会の議決により行うものとする。

#### 附 則

この要領は、令和4年7月1日から施行し、令和5年5月31日限りでその効力を失う。

(第1号様式)

|                                                           |  |                  |   |   |   |
|-----------------------------------------------------------|--|------------------|---|---|---|
| ソデイカはえ縄漁業承認申請書                                            |  | 令和               | 年 | 月 | 日 |
| 奄美大島海区漁業調整委員会会長 殿                                         |  | 住所<br>氏名<br>(名称) |   | 印 |   |
| 下記によりソデイカはえ縄漁業の操業の承認を受けたいので、奄美大島海区漁業調整委員会指示第4-1号により申請します。 |  |                  |   |   |   |
| 記                                                         |  |                  |   |   |   |
| 1 操業区域（簡易な漁場図を添付すること。）                                    |  |                  |   |   |   |
| 2 漁具（擬餌針数等を記載，簡易図を添付すること。）                                |  |                  |   |   |   |
| 3 使用する漁船                                                  |  |                  |   |   |   |
| (1) 船名                                                    |  |                  |   |   |   |
| (2) 漁船登録番号                                                |  |                  |   |   |   |
| (3) 総トン数                                                  |  |                  |   |   |   |
| (4) 従事者数（本人を含む）                                           |  |                  |   |   |   |
| 4 添付書類                                                    |  |                  |   |   |   |
| (1) 印鑑証明書                                                 |  |                  |   |   |   |
| (2) 漁船原簿謄本                                                |  |                  |   |   |   |
| (3) 組合員にあっては，その所属する漁業協同組合長の意見書                            |  |                  |   |   |   |
| (4) 非組合員にあっては，その住所の所属する市町村長の意見書                           |  |                  |   |   |   |
| (5) その他委員会が必要と認める書類（非組合員にあっては事業計画書等）                      |  |                  |   |   |   |

※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第2号様式)

|                      |  |                                  |
|----------------------|--|----------------------------------|
| 奄海委第                 |  | 号                                |
| ソデイカはえ縄漁業操業承認証       |  |                                  |
| 1 操業区域               |  |                                  |
| 2 操業期間               |  |                                  |
| 3 使用漁船               |  |                                  |
| (1) 船名               |  |                                  |
| (2) 漁船登録番号           |  |                                  |
| (3) 総トン数             |  |                                  |
| 4 承認の有効期間            |  |                                  |
| 令和○年○月○日から令和○年○月○日まで |  |                                  |
| 5 制限又は条件             |  |                                  |
| 令和                   |  | 年 月 日                            |
|                      |  | 奄美大島海区漁業調整委員会<br>会 長     ○ ○ ○ ○ |

※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第3号様式)

| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div>ソデイカはえ縄漁業操業承認内容変更申請書</div><div>令和    年    月    日</div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"><div>奄美大島海区漁業調整委員会会長    殿</div><div style="text-align: right;">住所<br/>氏名<br/>(名称)                      印</div></div>                                                                                                                                                                                                                                                            |          |            |                          |          |            |  |  |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------|--------------------------|----------|------------|--|--|--|
| <p>下記によりソデイカはえ縄漁業操業の承認内容の変更について承認を受けたいので申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <div style="margin-left: 10px;"><p>1    承認番号</p><p>2    承認年月日</p><p>3    変更しようとする事項</p></div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"><tr><th style="width: 25%;">項                      目</th><th style="width: 40%;">現在の承認の内容</th><th style="width: 35%;">変更しようとする内容</th></tr><tr><td style="height: 30px;"></td><td></td><td></td></tr></table> <div style="margin-left: 10px; margin-top: 10px;"><p>4    変更しようとする時期</p><p>5    変更しようとする理由</p></div> |          |            | 項                      目 | 現在の承認の内容 | 変更しようとする内容 |  |  |  |
| 項                      目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 現在の承認の内容 | 変更しようとする内容 |                          |          |            |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          |            |                          |          |            |  |  |  |

※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第4号様式)

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div>ソデイカはえ縄漁業操業承認証再交付申請書</div><div>令和    年    月    日</div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"><div>奄美大島海区漁業調整委員会会長    殿</div><div style="text-align: right;">住所<br/>氏名<br/>(名称)                      印</div></div> |  |  |
| <p>ソデイカはえ縄漁業承認証を亡失（棄損）したので、下記により再交付を申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <div style="margin-left: 10px;"><p>1    承認番号</p><p>2    承認年月日</p><p>3    亡失（棄損）の理由</p></div>                                                                                                                                                 |  |  |

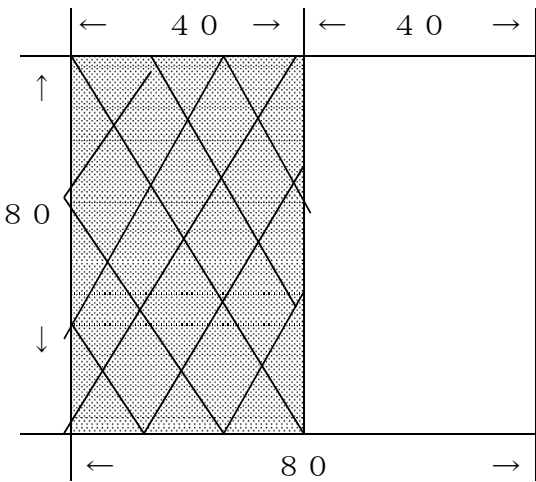
※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第5号様式)

|                                                |   |
|------------------------------------------------|---|
| ソデイカはえ縄漁業廃業届                                   |   |
| 令和    年    月    日                              |   |
| 奄美大島海区漁業調整委員会会長    殿                           |   |
| 住所<br>氏名<br>(名称)                               | 印 |
| 下記によりソデイカはえ縄漁業を廃業したので届出ます。                     |   |
| 記                                              |   |
| 1 承認番号<br>2 承認年月日<br>3 船名<br>4 廃業の理由<br>5 添付書類 |   |
| ソデイカはえ縄漁業操業承認証                                 |   |

※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第6号様式)

|                                                                                      |                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 承認旗章                                                                                 |                                                 |
|  |                                                 |
| 備 考                                                                                  | 1 網掛け部分は赤色であり，その他の部分は白である。<br>2 数字は，センチメートルを示す。 |

(第7号様式)

ソデイカはえ縄漁業実績報告書

令和      年      月      日

奄美大島海区漁業調整委員会会長    殿

住    所  
氏    名  
(名称)

印

令和○年におけるソデイカはえ縄漁業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 承認番号

2 承認月日

3 漁 船 名

4 乗組員数

5 操業実績

| 操業年月     | 漁獲数量(kg) | 漁獲金額(千円) | 備      考 |
|----------|----------|----------|----------|
| 年11月     |          |          |          |
| 12月      |          |          |          |
| 年 1 月    |          |          |          |
| 2 月      |          |          |          |
| 3 月      |          |          |          |
| 4 月      |          |          |          |
| 5 月      |          |          |          |
| 6 月      |          |          |          |
| 合      計 |          |          |          |

注) 備考欄には主要な漁場(○○島東方△△マイル沖合    等)を記載すること。  
上記のとおり相違ないことを証明する。

令和      年      月      日

漁業協同組合長

印

※ 用紙サイズは日本工業規格A4版とする

(第8号様式)

ソデイカ旗流し漁業実績報告書

令和      年      月      日

奄美大島海区漁業調整委員会会長    殿

住      所  
組   合   名  
代表者名                                      印

令和〇年におけるソデイカ旗流し漁業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 操業経営体数

2 操 業 実 績

経営体

| 操業年月     | 漁獲数量(kg) | 漁獲金額(千円) | 備      考 |
|----------|----------|----------|----------|
| 年11月     |          |          |          |
| 12月      |          |          |          |
| 年 1 月    |          |          |          |
| 2 月      |          |          |          |
| 3 月      |          |          |          |
| 4 月      |          |          |          |
| 5 月      |          |          |          |
| 6 月      |          |          |          |
| 合      計 |          |          |          |

※ 用紙サイズは日本工業規格 A 4 版とする

## ソデイカはえ縄漁業の承認等に関する取扱方針（案）

### 1 目 的

漁業秩序の維持と漁業経営の安定化を図るため、奄美大島海域におけるソデイカはえ縄漁業の承認等については、奄美大島海区漁業調整委員会指示第4-1号及びソデイカ漁業の承認取扱要領に定めるもののほか、この取扱方針によるものとする。

### 2 承認の対象者

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 現在、当該漁業の承認を受けている者であって、申請日前1年以内に当該漁業の操業実績がある者。ただし、相当の理由があると認められる場合はこの限りでない。
- (2) 前号に掲げる者のほか、漁業振興を図るため、委員会が特に認めた者。

### 3 承認件数及び漁船規模

- (1) 承認件数は下記を上限とする。

|                 |     |
|-----------------|-----|
| ア 奄美群島内に住所を有する者 | 15件 |
| イ 上記ア以外の者       | 5件  |
- (2) 使用漁船は20トン未満とする。

### 4 承認の優先順位

承認に当たっては、以下の者を優先する。

- (1) 申請日前1年間のソデイカはえ縄漁業の操業実績(漁獲量)の多い者
- (2) 申請日前1年間のソデイカ漁業の操業実績(漁獲量)の多い者
- (3) 申請日前1年間における、前2号以外の漁業の操業実績(漁獲量)の少ない者

### 附 則

この方針は、令和4年7月1日から施行する。

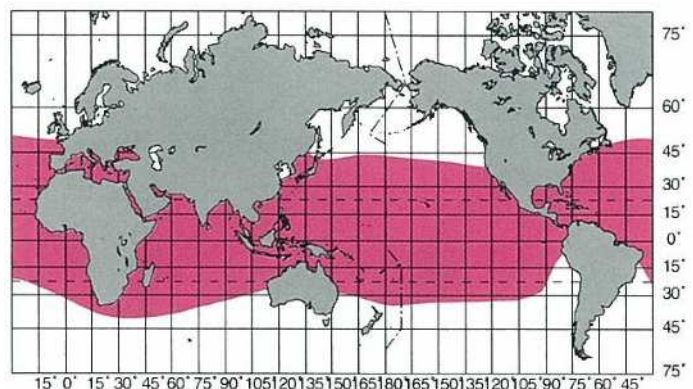
# ソデイカに関する知見の整理



H30.5.25  
鹿児島県水産技術開発センター  
矢道弘敏

## 1. 分類等

- ・分類: ツツイカ目ソデイカ科ソデイカ属
- ・学名: *Thysanoteuthis rhombus*
- ・英名: diamond squid, diamondback squid
- ・分布: 全世界の熱帯・亜熱帯海域, 一部温帯域(日本海)



## 2. 漁業

### ・歴史

古くは日本海側の定置網や浜への打ち上げ  
1960年代に兵庫県で樽流し立縄漁業開発  
その後、沖縄(1989)、鹿児島(1990～調査開始)、  
小笠原(1993～調査開始)に伝播

### ・漁具・漁法

日本海側：樽流し(水深100m前後)

沖縄・鹿児島：旗流し  
(水深400～500m)

### ・漁獲量

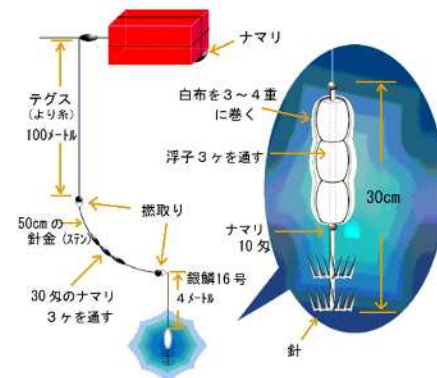
全国で約2～5千トン

(2002～2017年)

(奄美では450～150トン→減少傾向)

### ・単価

近年1,000円程度に上昇



【樽流し漁具】



【旗流し漁具】

## 3. 基礎生態 (1)

### ・寿命

約1年、平衡石に日周輪が刻まれる

### ・最大体長・体重

一般には外套長(ML)約85cm, 約20kg  
300日でML75～80cm

### ・成熟サイズ

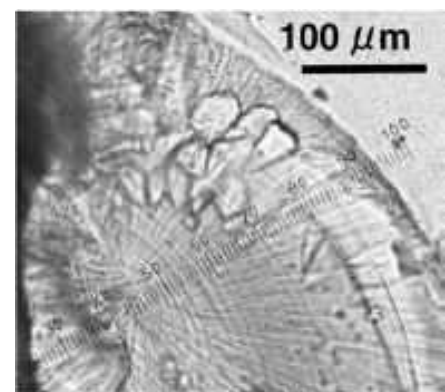
メスML65cm<, オスML60cm<, 生後6～8ヶ月で成熟

### ・産卵期

2～7月(盛期3～5月), 多回産卵

### ・産卵場

熱帯・亜熱帯海域, 細長い卵塊を形成, 日本海でも卵塊発見記録あり



ソデイカの平衡石に刻まれる  
日周輪 (Miyahara et al., 2006)



ソデイカ卵塊 (Perez et al., 2012)



### 3. 基礎生態（2）

- ・稚仔

5～10日で孵化後，表層から亜表層へ移動し，外洋域へ分散

- ・餌生物

ハダカイワシ類，タチウオ類，イカ類（ツメイカ類）（南・前田，2011）

- ・移動回遊

遊泳速度1ノット以下（受動的輸送）

- ・日周鉛直移動

昼間300～600m，夜間50m（沖縄）

→DSLの日周鉛直移動と同期

- ・漁場形成条件

DSL層の下（～中）で漁獲多い，上では釣れない（南・前田，2011）

夜間に浅所へ浮上するが，夜はほとんど釣れない（南・前田，2011）

暖水渦と冷水渦が集まる吹き溜まりで最大の漁獲（南・前田，2011）

水深50mで19℃以上，or 100mで14-15℃以上（Miyahara et al., 2007）

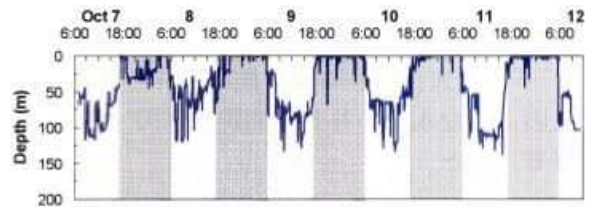


Fig.2 Changes of swimming depth of a tagged diamond squid during Oct. 7-12, 2005 (tag # 6629). (宮原ら, 2008)

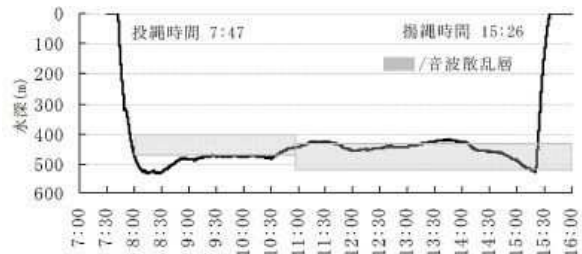


図5. 旗No. 4の漁具設置水深と音波散乱層  
2008/12/18（ソデイカ2尾漁獲）

（南・前田，2011）

### 4. 資源管理

- ・保護期間

7～10月（奄美大島海区 & 沖縄海区漁業調整委員会）

- ・保護サイズ

ML50cm（沖縄海区漁業調整委員会）（南，2006）

- ・資源管理

兵庫県では小型個体の再放流を推奨

→漁期当初の漁獲死亡係数が低い & 成長が速い

→小型イカの再放流は加入量当たり漁獲量（YPR）を増大させる手段として有効（宮原，2006）

### 現状と課題

- ①ソデイカは奄美海域の沿岸漁業にとって最も重要な資源の一つであるが、水揚量は減少傾向



水揚量の推移(奄美地区)

| 年       | H15 | H19 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 水揚量(トン) | 445 | 302 | 360 | 330 | 309 | 249 | 274 | 169 |

- ②また、近年の燃油高騰で厳しい漁業経営
- ③資源保護のため、小型個体が多く漁獲される7~10月は操業を控えているが、これ以外の時期にも小型個体が混獲
- ④奄美海域におけるソデイカの資源生態学的知見は乏しい

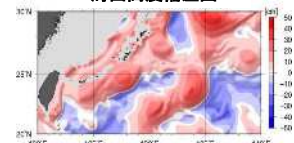
効率的な操業の支援と合理的な資源管理方策の検討が必要

### 事業概要

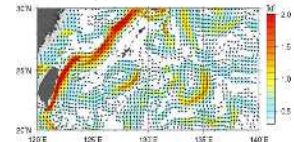
#### 【調査内容】

- ①漁獲・資源動向調査  
漁獲動向・CPUE(1隻当り漁獲量)等の把握
- ②操業実態調査  
標本船調査による操業位置、漁獲量等の把握
- ③漁場形成要因解明  
操業記録と漁獲水深(500m)における海洋環境情報から漁場形成条件を抽出
- ④漁場予測技術開発  
③の成果と水温・海流等の予測情報を元に、数日先の漁場予測技術を開発
- ⑤標識放流調査  
小型個体再放流の有効性検証

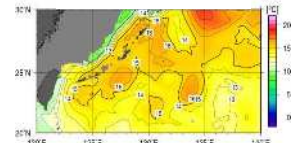
#### 海面高度偏差図



#### 海流図(水深50m)



#### 水温図(水深400m)



### ソデイカ資源の合理的利用方策の検討・提言

- 漁場予測技術の開発による効率的操業支援
- 合理的な資源管理方策の検討・提言
- 操業経費の節減・漁業経営の安定化

## 5. 新規事業(H31~)の目標と課題

### (Step 1) 漁場形成要因解明

#### ②標本船調査

→ 日別場所別CPUE, 好不漁時の位置, 水深, 海面水温等

#### ③漁場形成条件抽出

→ ②の結果と漁獲水深(400~500m)における水温, 海流, 餌生物量(?)等の関係解明

### (Step 2) 漁場予測技術開発

- ④ 数日先の海象予報情報等から、漁場形成条件を満たす漁場を抽出 → 検証 → 実用化(漁業者の漁場選択技術向上)

### (課題)

- ・ 漁場予測に使えるような情報?(気象庁HP, DREAMS, FORA?)
- ・ 漁場形成は水温依存?, 餌生物依存?, 流れ任せ?
- ・ 実際の漁具到達水深?(漁業工学的アプローチ必要)
- ・ 漁業者による漁場選択技術の現状把握(インタビュー)

## 6. 参考文献

- 近藤(2009)ソデイカ旗流し漁法の漁獲物の漁獲水深と音波散乱層の鉛直分布特性(ソデイカ漁業の漁具漁法改良試験). 沖縄海研セ事報, 70, 105-109.
- 南 洋一, 前田訓次(2011)沖縄県海域でのソデイカ調査(2010年度の調査結果と総括)(ソデイカ漁業の漁具漁法改良試験). 沖縄海研セ事報, 72, 85-88.
- 宮原(2006)日本海で新たに開発された漁業資源, ソデイカの資源生物学的研究. 京都大学博士学位論文, pp144.
- Miyahara et al. (2006) Age, growth and hatching season of the diamond squid *Thysanoteuthis rhombus* estimated from statolith analysis and catch data in the western Sea of Japan. Fisheries Research, 80, 211-220.
- Miyahara et al. (2006) Laboratory observations on the early life stages of the diamond squid *Thrsanoteuthis rhombus*. Journal of Molluscan Studies, 72, 199-205.
- Miyahara et al. (2007) Catch distribution of diamond squid (*Thysanoteuthis rhombus*) off Hyogo prefecture in the Sea of Japan and its relationship with seawater temperature. 水産海洋研究, 71, 106-111.
- Nigmatullin et al. (1995) Age, growth, and reproductive biology of diamond-shaped squid *Thysanoteuthis rhombus* (Oegopsida: Thysanoteuthidae). Marine Ecology Progress Series, 124, 73-87.
- Perez et al. (2012) On the occurrence of egg masses of the diamond-shaped squid *Thysanoteuthis rhombus* Troschel, 1857 in the subtropical eastern Atlantic (Canary Island). A potential commercial species?. ZooKeys, 222, 69-76.